

「堂々川；ホタルと花と砂留と・Ⅱ」

2023（令和5）年7月17日 堂々川ホタル同好会情報誌 2023年度第3号（創刊219号）

1. 7月16日定例会を16人参加で実施しました。定例会は10時で強制終了です。暑い！
2. 草刈り最優先、彼岸花植栽5番斜面、ごみ拾い、1番砂留東の広場の整備

ホタルの飛翔減の原因調査の一つとして、福山市環境部の指導で水質調査を8月3日に実施します。5番川原と3番川原で、スイカの大玉2個+寄付の物、熱中症対策とホタルの幼虫の餌となるカワニナの餌になります。竹櫛に食べたスイカの皮をさし、川の流りに浮かべます。早ければ2時間後には数匹のカワニナが寄って来るのが例年です。

又砂留は自然の動植物を育てています。珍しい生き物はたくさんおり、今年、福山大学生命工学部海洋生物学科坂本教授のゼミでは水質調査のテキストを作っておられ、堂々川の名前が入っています。

3. 目で見える事例



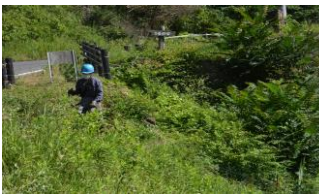
定例会1番砂留入口



6月16日の1番砂留脇



ごみ拾い 多かった



5番砂留下方斜面



5番砂留川原の草刈り



ハンマー式草刈機の成果



彼岸花球根植栽 400個



5番砂留下方斜面の成果



ヤブカンゾウ 八重咲

一重咲はノカンゾウ

4. 次会の定例会

8月20日（日曜日）集合場所 1番砂留 8:00~10:00

作業内容：彼岸花の開花する場の草刈りが中心。猪が掘った場の修正、ごみ拾い
彼岸花開花までには数回草刈りを行います。空いた時間ご協力ください

5. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 中山晋一

6. 会の活動を行う為保険に入ります。参加される人7月17日調整さんへ記載 翌日保険契約します。ラインが会の連絡網です。調整さんに参加の有無を入れてください。

注意 堂々川中流域は猪防御のため電気柵を設置しています。ホタルが終わる

頃の、6月21日夜から通電を再開しています。注意してください。

会の活動名「ホタルと花と砂留と」

今回の特別企画は7月梅雨末期の砂留を超える大雨の水です。7月8日に降り7月9日は怖かったので写真撮影はしませんでした。今回も砂留の防御で砂と水が混じった土石流にはなりませんでしたが。砂留には3つの役割があり①上流から流れる土砂を砂留が溜めて川原にする ②急流を砂留が止め滝に変えて流れを緩くする ③水の流れる速さを弱め、川底の低下や溪岸の浸食を抑制する。堂々川の砂留はどれも大きな川原を作っており、5番や2番川下では溪谷美の岩盤が見られます。

◎ 堂々川登録有形文化財の砂留を超える水です。7月8日の御領の1日の降水量は84mmでしたが危険を感じたためピークを越えた時間帯7月10日の写真です



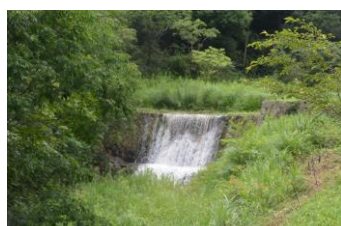
1 番砂留下方迫山砂留



2 番砂留



3 番砂留



4 番砂留



5 番砂留



6 番砂留（通称オオスナドメ）



鳶が迫砂留群



番外 淀が池内へへり埤下砂留



1 番東川原に咲いたサフランモドキ



砂留見学の皆様 ただいま勉強中

今年も彼岸花の花色の展示を寒水寺さん参道の入り口、5番砂留川原に入る入口の掲示板に花色写真を貼り出す予定です。珍しい花色お持ちであればお譲りください。（有償購入します）上写真は彼岸花科、今年1号のサフランモドキ7月14日1番砂留東広場で開花。

☆7月16日福山市駅家東交流館主催の堂々川砂留見学会があり、約20名の方が来られました。広島県砂防課長さんから「堂々川の砂防」の冊子を提供いただいたので参加者全員に資料として差し上げました。

*会報の配布を中止しました。 月例会の後、会報はホームページとラインに載せています。